

寺報

龍正寺

日なた 193号

梅雨
日延



<令和 6年 6月>

宝龍会
護持会

狂言一言

令和6年半年になりました、早い物です。

私たちの社会生活は言葉でなりたっていませんか。言葉の掛かたで、相手を良くもします、また悪くもします。自分自身も得をする事もあり損する事もあります。皆様方は自分自身の言葉は、いかがですか。私自身も言葉で常に反省する事が多くあります。モリタ説法に言葉についてあります。

(引用させていたがきです)

赤ちゃんは母親の言葉を聞いて言葉をたよりに成長するそうです。

一つ言葉で喧嘩して、一つ言葉で仲直り
一つ言葉を頭がバズかり、一つ言葉で笑い合っ
一つ言葉で泣かされる。

子供を育てる親の言葉の使い方、全部まねるそうです。大人は子供に言葉の使い方を気を付けて言葉の大切さを教えなければならぬのです。言葉の使い方、人に自分自身がどの

ように見られているか気になりますね。

「ラクに生きるための6つの合言葉」

1. 好き存事で気分転換しよう
2. 自分自身にプレッシャーをかけすぎない
3. 相手の良所を積極的に探そう
4. 考え過ぎたしもう理由を見つけよう
5. 傷っている自分自身に優しくしよう
6. 信頼できる人に悩みを話そう

心にゆとりを持つことで言葉も変わってくると思
います。言葉によって信頼いをなくしてしま
います。言葉は大切で、言葉によってだめに
なる事も多くありますから気を付けて、毎日を
安穏な生活を送って下さい。

合掌

(モリタ説法引用ありがとうございます)

南無妙法蓮華經

火田仕事の喜び

結婚当初 火田仕事をした事がない私は、お姑さん、お舅さんと火田仕事をする事にとっても抵抗がありました。思い描いた新婚生活はあ、という間に消え去り、日々長靴に首にタオルをまいて、手は沼たられ…。19才の私はこんなはずではなかった!! とよく嘆いていました。

しかし、今はその火田仕事に感謝しています。大病を繰り返した主人の生活リハビリにもなっています。時々、私も一緒に火田仕事をする時、主人の両親が火田で教えて下さったノウハウが思い出されてきます。主人に「お姑さんはこらや、てたよ。」等々口から出る言葉は教えてもらった事ばかりです。まるで目前にいる主人の両親と一緒に火田仕事をしているような気持ちになります。それは若き頃に思った気持ちではなく、知らず知らずと、火田仕事を楽しんでいる自分自身に気がつく事が出来るふとときでもあります。とは言え、火田はほとんど主人にお任せ状態ですが…。

昨冬から今春にかけては 大根・スナックえんどうが

大豊作でした。先ずはお世話になっている、
龍正寺への奉納、自宅の仏様・諸天神様へお供え
させて頂きました。次に子供や孫達…会社の同僚達
にも何度かおすそ分けしました。

「ありがとう。」「美味しかった!」「えんどうが甘かったよ。」
と喜びと感謝の気持ちを頂きました。

父母の教えてもらった畑仕事が今では主人の
リハビリ、私の体力作り、そして施しをさせて頂きこの
ような皆さんからの感謝の言葉を、主人の父母に伝
えた…と思います。誰よりも私こそ「ありがとうござ
います!!」最高の俵せです。

この夏も四苦八苦しなから夏野菜作りを楽しみたい
と思います。

憲法記念日

若葉のみどり色が目にやさしく映える季節ともなって参りましたが季節のうつり変わりも時代の中で変わってきているかの様にも思います

ゴールデンウィーク中の5月3日は憲法記念日です テレビよりゴールデンウィークの報道が流れています 円安で今年の海外旅行者は昨年より少ないとか…

高速道路の交通情報とか…の報道ばかりで 憲法記念日に対する報道はほんのわずかで少なかつた…大事な憲法記念日も

忘れられてゆく様に思います。

皆様はどんな風に思われますか？

とテレホン法話より学びさせて頂きました 宗教は世界平和を願

がっています 日本もいつ戦争に

巻き込まれるかわかりませんよと話さ

れました 5月3日は…今日は憲法記念日

だとカレンダーを見て思っただけの中たくしてす

以前は祝日には必ず玄関先に日本の

国旗が立てられておりました…これも

記憶に残っております そうした尊

厳の思いも時代と共に風化されてつ

有る今のようですか 次の瞬間に何か

起きうるかわからずのこの頃には恐ろしさも覚え

ます 何かあっても何か起きても「ありがとう」と

妙法を唱えることも学びました 法華經
信者さんには何れも尊い妙法のおかげさま
にして念は觀音力のお力添えが心に宿って
います。常に有難さを思っています 大難は
小難 小難は無難 無難に感謝の
合掌でございます

仏法のおかげさまで何かがありましたも
受け止め方の転換ができることも学び
ました 何かが起こるたびに何かを気
づかされているように思いますか 何かに
気づき 良きに変わらなければとも思って
みます あれとも、このもすべてが便利
になってきているようです。そして又食に關する
こともせいたくとなり勿体なくを思って
みます。すべてが整えられていて ほんの時に

いろいろな品々がすぐに手に入り食べたい
と馳走もすぐに食べられてのこの頃を
思います。もっとももっともない精神を
身につけまいかと本で読みました
先日わたくしもセブンイレブンの明太子
クリームピスタチオを買ってみました…
とってもおいしくよろこびの笑顔でたのしみ
ました。店頭に並べて頂くまでには大勢
さんの裏のお力などのおかげさまを思いみな
ければとも思ひ打!! 謙虚に心をとしのえ
ながら地味に今の時代にもよろこびの
心で有りかたく笑顔でおさせて頂
かねばと存じます。人生繁栄家庭繁栄
となってゆけまおに。妙法に心を込めて
一心に唱えさせて頂きましょう…

合掌

甘え

TVでメグミさんが講師で話されていた。
「ネガティブだけどどうしたらいいのか？」の質問
に対して「まずは書き出してやる。言語化すると
見えてくるものがある。頭の中だけでは不安な
どがぐるぐる回る。書き出すとせいせい4つ
位。その1つ1つに解決法を出して対処
すれば良い」と... 「人は失敗からしか学びとれ
ない」

自分もそうだったため、失敗がなければ
気づけなかった事もいっぱいあった。

自分でしか解決できないうつな...

話は変わるが退職代行というのがある
のだが、身近で話を聞く機会があった。

一昔前はそんな退職代行など考えら
れないうつな。時代だつなあと思っ
たもの、これは人として自分で解決すべきこと
だと、思いました。

どうも自分が思っていた仕事の内容と違っていたという話ですが、仕事に自分の思い通りにいかないものはいくらでもある。

自分基準とでもいうのでしうか、言いが違うからやめます。自分で言うのがやだから退職代行を使ってやめるという行動はとも甘い考えであると思ってしまう。

友人に紹介して入職しているのに、紹介した友人には何も伝えず、仕事をやめている。相手がどう思うのかも自分が他の所へ移った時に退職代行を使ってやめた人だと思われたよいかと考えたよいかたよあと思いが、自分さえ良ければという甘えにも甘えてしまう。

いつかその人に自分のしてきたことがブーメランのように帰っていかねければ辛いのだがと... 心配してしまう。

— ひと言の重み —

朝晩の気温差が続き、体調崩しやすい日が続いていますが、皆様お変わりありませんか？

最近仕事が忙しく、なかなか定時に帰る事ができません。夕方、帰宅した子どもとの会話もままならず、すぐに夕飯の準備を始める日もあり、自分の体も疲れがたまったり、仕事の段取りをもっと良くできれば…と自分を責めたりもしています。

改善できる所は改善し、何事も前向きに、楽しく、プラス志向でと意識し、ストレスを溜めないようにしています。

こんな私ですが、家族のお陰で、とても助けられていると実感できることが多くあります。

夕方雨が降ると、洗濯物を取り込んでおいてくれたり、皿洗いを手伝ってくれたり… 始めは、連絡を入れると行動してくれていたことが、気づいて動いてくれるようになって、感謝の思いで一杯です。

ある日、帰りが遅くなるかと連絡し、帰宅時に、「これから帰るよ」とメールした際、「気をつけてね、ゆっくりでいいよ」と返事が返ってきました。

「ゆ、くりでいいよ」の一言ですが、その時の私にとっては何よりも嬉しい。ババが落ち着く言葉だ。たのを感じています。帰宅してもバタバタ動いている私を見ての言葉だ。たののか。早く帰らなさいと...と思っていると察しての言葉だ。たののか...日々の疲れも吹き飛ばす程の言葉でした。

家族のコミュニケーションも少なく、夜は私をすくりにウトウトしてしまうので、申し訳ないなあと思っていますが、そんな状況を笑っていじってくる家族に感謝しています。

休みを合わせて、久しぶりに旅行に行き、家族の思い出を作ってもらったいいと思うこの頃です。

思いやりの一言、とても大切ですね！ 思っているだけでは伝わらないし、た、た一言が、相手にとっての活かになることもあります。私も相手を思い、素敵な声掛けが自然とできる人間に成長していきたいです。

< 6月行事予定 >

6月13日(木) 10:00~ 宗祖日蓮大聖人報恩会

18日(火) 10:00~ 鬼子母尊神 祈禱会
七面大明神

< 6月住職の予定 >

6月4日(火) 中部教区 師恩会 円經寺ニテ

6月4日(火)~5日(水) 郡上ハ幡ニテ 法縁講(泊)

< 6月の予定 >

6月6日(木) 各々の時間で 清掃 準備

↓

12日(水)

↓

↓

13日(木) 法要後 片付け 準備

14日(金) 各々の時間で 清掃 準備

↓

17日(月)

↓

↓